

大阪城

2023

11/27 (月)

14406 号

全港
西成分会

2247
6647-
4947

此の方では大雪が降ったという。気の遠くなるほど、何度し何度とかになってきた。街路や公園の木も紅葉木に色づいてきている。

「年加員状」とか「おせち」とか目に飛びこんできて今年も一ヶ月ほどになり、日々、世間もせわしな流氷になってきている。激流をはじめた社会をとりまわりの案件を片付けていくはずの政治は、12/13ころ国会をためて、小さくまとめていくようだが、世界も日本もそんなことで、どうにもおさまりそうになくなってきたのが「現代」のようだ。

米中対立も暴発させ、戦争にまでしてはアカンとの判断で、米中トップ会議を開き、話し合いをして、ルールと枠の中の競争にしよう！との合意ができたよ。うな、フワリとした空気がある。しかし、ウクライナ戦争や、パレスチナ・イスラエル戦争は終りそうもない。来年/3には、台湾の總統選挙があり、米中の火種は消えない。山本田政権の支持率は30%を切っており、とりわけ若者の支持が無という。若者に未来への希望や希望がなく、生活や仕事、安定、結婚して子供も生んで……という欲望が、みたさくない日本社会に劣化してきている。どんな辰年になっていくだろうか。

もうすぐ12月

11月もおしまいの週になりました。週末から12月。師走になります。現金求人も残り1カ月という時節になってきています。

従来であれば「年末仕事」が押し寄せてきた時期なのですが、

求人の方は勢いはもう一つのままです。「顔つけ」「直行」と言う具合になってきて、「一見さん」が仕事にありつけるは難しい局面になりつつあるようです。

そろそろ年越しの準備・算段の時期になりました。

役所のほうも恒例の「越年無料宿泊所」の準備をしています。通常業務の範疇で消化できる規模のよう。で、ひと昔に比べて隔絶の感があります。

イスラエルによるガザ侵攻の戦闘が人質交換のため4日間の「停止」となっていますが、国際社会がもつめる「停戦」の願いが実現してほしいものです。

2023年度の無料越年事業実施計画、次のとおりです。

- ・事業実施期間: 令和5年12月29日(金)～令和6年1月4日(木) 早朝
- ・入所施設 あいりんシェルター宿泊棟 入所規模 145人(昨年度実績 138人)
三徳生活ケアセンター 入所規模 75人(昨年度実績 61人)

-面接相談日時:

令和5年12月26(火)、27(水)、28日(木) 午前9時30分～午後5時

令和5年12月29日(金): 午前9時30分～正午

担当 大阪市福祉局生活福祉部自立支援課(ホームレス自立支援グループ)